

## 「生成文法理論から見た日本語史」

### 講座概要

通時論的生成文法理論を紹介し、日本語史における著しい文法変化を取り上げて、生成文法の観点からの分析を検討します。また、2つの通時論的電子コーパス「日本語歴史コーパス」(国立国語研究所)「Oxford Corpus of Old Japanese」(英国オックスフォード大学)を使って実習を行います。

#### ◆平成26年3月29日(土)

- |                         |     |             |
|-------------------------|-----|-------------|
| (1)歴史言語学の基盤・講義          | 90分 | 9:30-11:00  |
| (2)生成文法理論から見た統語論的变化・講義  | 90分 | 11:15-12:45 |
| (3)日本語史におけるいくつかの文法変化・講義 | 90分 | 14:00-15:30 |
| (4)電子コーパスの紹介・ワークショップ    | 90分 | 15:45-17:15 |

#### ◆平成25年3月30日(日)

- |                      |     |             |
|----------------------|-----|-------------|
| (1)電子コーパスの実習・ワークショップ | 90分 | 9:30-11:00  |
| (2)電子コーパスの応用・ワークショップ | 90分 | 11:15-12:45 |
| (3)研究成果発表・ワークショップ    | 90分 | 14:00-15:30 |

#### ◆その他関連情報

・「日本語歴史コーパス」中納言のアカウントを取得済みであること。未取得の方は [http://www.ninjal.ac.jp/corpus\\_center/chj/](http://www.ninjal.ac.jp/corpus_center/chj/) をご参照ください。  
・「現代日本語書き言葉均衡コーパス」中納言とは別に申込が必要です。

### 講師

ジョン・ホイットマン 国立国語研究所 教授  
(言語対照研究系長)

米ハーバード大学助教授、コーネル大学言語学科助教授・教授・同学科長を経て、2011年に国立国語研究所教授に就任。専門分野は比較統語論、言語類型論、比較歴史言語学、東洋言語学、日本語学。



### NINJALチュートリアルとは・・・

日本語学・言語学・日本語教育研究の諸分野における最新の研究成果や研究方法を若手研究者等に教授するプログラムです。

### 会場

藤女子大学 北16条キャンパス 555教室

〒001-0016 北海道札幌市北区北16条西2丁目

＜アクセス＞

地下鉄：南北線「北18条駅」下車、徒歩5分

地下鉄：東豊線「北13条東駅」下車、徒歩10分

中央バス：花川団地線(14)または石狩線(30)石狩方面行き  
「北15西1」下車徒歩2分

### 受講料

無料

### 定員

10名(予定)

### 受講対象

このプログラムは大学院レベルを対象としています。

- ・大学院生(修士課程または博士課程に在籍する方)
  - ・修士課程または博士課程を修了後、原則として6年未満の方
  - ・当該諸分野を専門とした職務に従事している方
  - ・大学院を目指す学部学生 など
- 注)応募者が定員を超えた場合は、大学院生の方を優先とします。

### 修了証

条件を満たした方に、修了証を発行します。

### 参加申込

国語研究所HPからお申込み下さい。

<http://www.ninjal.ac.jp/event/specialists/tutorial/>

平成26年3月20日(木)締切。  
受講者には3月24日(月)までに連絡いたします。